

令和3年度
放課後子ども教室
『アソビバ! つべつ』
活動報告書



対象：小学生～中学生

登録者数：52名

(小学生51名、中学生1名)

年間事業数：23事業

〔 予定していたが中止した事業

歴史探検、町民植樹祭、通学合宿、

からだdeあそぼう、初めてのお泊り、

ジュニアリーダー研修冬探検ツアー

年間延参加人数 (小・中学生のみ)：470名

総参加者数 (保護者含む)：487名

スタッフ総数：132名

アソビバ!つべつ

津別町にある豊富なフィールドを活用し、放課後や週末を利用して津別の子どもの居場所・体験学習・異年齢交流づくりの場を提供する。また、それらを通して郷土愛の育成を図り、子どもたちの自主性や協調性を育むことを目的とする。

【活動報告】

1. 『ツリーイング体験』 5月8日(土)

午前の部9:45~11:30 午後の部13:15~15:00 21世紀の森

対象：全学年親子 会員20名参加

講師2名(道東ツリーイングクラブ)+林政係2名

桜満開、気持ちのよい日とに元気にツリーイング体験をしました。はじめに、林政係によるパネルを使った「林業と森」についての話を聞きました。その後、装備を整え、落ちないためのロープワークを何度も練習し、心の準備をしました。準備が整ったところで、いざ自分自身の力で木登り。自分で体のバランスを取りながら足を使って登り、手が届かない高さまであつという間にいきました。

何度も登って降りたり、ロープに揺られてのんびりしたり、時間ギリギリまで夢中になって楽しみました。最後には木にも登らせてもらった感謝の気持ちを伝え、自然の中で遊びを満喫しました。



2. 『春の体力測定会』 5月15日(土) 13:00~14:45 農業者トレーニングセンター

対象：全学年 会員・少年団員35名参加

スポーツ推進委員10名

昨年度は実施できませんでしたが、今年はマスクを着用して体力測定を実施しました。高学年は低学年の面倒を見ながらお手本を見せ、みんな自分の体力はどれくらいなのか、全力で種目をこなしました。秋にも測定し、どれくらい体力がついたかを比べてみます。



3. 『畑づくり&苗植え』 ※児童館事業合同 6月12日(土) 9:00~11:00 達美の農場

対象：全学年 児童館利用者14名参加

講師8名(JAつべつ青年部+事務局1名)+児童館指導員2名

J A青年部と共催の年間とおした食農教育事業は、今年は「ビート」「ハロウィンかぼちゃ」を育てることになりました。(青年部でさつまいも植えました) まずはかぼちゃの苗を植えるマルチ敷きから作業をはじめました。その後、ビートの苗をペリカンという道具を使って植えていきました。

青年部のお兄さんに植え方を教えてもらい、どんどん植えてあっという間に終了。自分の植えたかぼちゃとビートの成長が楽しみです。フカフカの畑も気持ちがよく、みんな働き者で集中して取り組んでいました。



4. 『歴史探検①』 6月27日(日) 9:30~11:30 郷土資料室

対象：小学3年生以上 会員5名参加

新企画、郷土資料室を活用し、津別の歴史を学ぶプログラムを実施しました。子どもたちにとっては初めての場所で、みんなでぐるっと見て回り、チェキで気になった資料を写真撮影しました。なんという名前なのか、どんな道具でどんな使われ方をしていたものか、想像を膨らませながら初回を終えました。答え合わせは次回の予定です。



5. 『歴史探検②』 7月10日(土) 13:30~15:30 郷土資料室

対象：小学3年生以上 会員3名参加

講師1名(藤原熊男氏 豊永) + 高校生ボランティアサークルひまわり3名

講師に津別在住の藤原熊男さんを招き、郷土資料室に展示されている道具の名前や使い方など、実際に触れながら教えていただきました。展示されている道具は藤原さんが小学生頃に使っていたものが多く、当手を思い出して説明をしてくださいました。

子どもたちは想像がつかない未知の世界の道具に感じた様子でしたが、真剣に説明を聞いていました。今、私たちが使っている生活用品や農機具もいずれ郷土資料になる。過去を知ることによって私たちの生活の進化を学ぶことができる貴重な時間となりました。学んだ子どもたちがまた、次の世代への語り部になってくれたら嬉しいです。



6. 『草とり&生育観察』 ※児童館事業合同 7月14日(水) 15:15~16:30 達美の農場

対象：全学年 会員9名参加+児童館利用者1名参加

講師8名（JAつべつ青年部+事務局1名）

放課後を使って、6月に植えたビートとハロウィンかぼちゃ畑の手入れをしに行きました。ビートもかぼちゃも大きくなっていて、青年部のみなさんとも顔見知りになり、会話も弾み楽しそうに作業をしていました。手間暇をかけて愛情を注いで育てることの大切さを感じてもらえたらうれしいです。



7. 『少年少女水泳教室』 7月27日(火)~30日(金) 4日間

10:15~11:45 温水プールすいむ

対象：全学年 会員16名参加（延べ58名）

講師5名（スポーツ推進委員）

3つのグループに分かれて、初心者は顔を水につけるところから、クロールと息継ぎができるようになるために練習をしました。水中じゃんけんやフープくぐりなど遊びながら水に慣れ親しみ、バタ足、けのび、息継ぎ、クロールも少しずつ挑戦しました。できなかったことができるようになる喜びを感じ、オリンピックも開催されている中、子どもたちの目標やモチベーションも高く、充実した時間になりました。



8. 『かわ塾!網走川』 8月3日(火) 9:00~15:30 網走川(共和)

対象：小学3年生以上（小学1・2年生は保護者同伴） 会員12名参加+保護者4名参加

講師1名（流域生態研究所 妹尾優二氏）

網走建設管理部5名+流域生態研究所1名+パブリックコンサルタント4名+バーム測量設計2名

オホーツク振興局網走建設管理部と一般社団法人流域生態研究所との共催で、網走川でのプログラムを行いました。30度を超える真夏日で川の冷たさが気持ちのよい日となりました。ライフジャケットを着用し、川底のツルツルに足を取られながら川の歩き方を学び、網をもって川の生き物を探し、ヤマメ、ヤツメウナギ、フクドジョウなどたくさんの魚を捕まえ、講師の先生に魚の種類や特徴を教えてくださいました。講師は、30cmを超えるサクラマスやニジマスを捕まえ、参加者は大興奮して魚に触れました。

昼食では、ヤマメの塩焼きとから揚げをいただきました。美味しくて何匹もほおぼって食べ、命のありがたさを感じました。

午後からは、川の流に身を任せる川流れ体験。みんなのテンションもマックスで何度も流れて遊び、全身びしょ濡れになって満喫しました。最後に、講師から川の楽しさと危険について、そして津別の自然を大切にしてほしいとお話をいただき、夏の楽しい思い出の一つとすることができました。



9. 『夜のおはなし会』 8月9日(月・祝) 18:30~20:00 中央公民館

対象：全学年(小学1・2年生は保護者同伴) 会員5名参加+保護者4名参加
講師2名(おはなしポケット)

昨年度に引き続き、子どもたちに人気のある怖い話をテーマにおはなし会を開催しました。外は雨がシトシトと雰囲気のある中、休館日の中央公民館を真っ暗にして読み聞かせをスタート。じんわりと汗をかきました。場所を移動したレベル別の読み聞かせも集中して聞いていました。怖さがピークに達してからは、懐中電灯一つで暗い公民館を探検。脅かし役もいて、子どもたちはビクビク、ドキドキしながら進みました。暑い夏のヒンヤリ感じる話を保護者と一緒に楽しみました。



10. 『考古学教室』 ※児童館事業合同 8月21日(土) 8:30~12:00 中央公民館

対象：全学年 会員10名参加+児童館利用者5名参加+アソビバジュニアリーダー1名参加
講師1名(北海道立埋蔵文化財センター)+児童館指導員2名+高校生ボランティアサークルひまわり2名

北海道立埋蔵文化財センターから講師を招き、考古学教室の出前講座を行いました。ビデオで「北海道と津別町の遺跡」を学び、本物の土器にも触れさせてもらいました。手触りや重さも感じ、何に使われていたのか想像を膨らませました。その後、みんなで自分だけのオリジナル勾玉アクセサリーを作りました。石の色も個々に違い、削って、磨いて、ピカピカのステキなアクセサリーができました。

文化財に触れて、体験して学ぶ貴重な時間となりました。



1.1.『カヌー体験』 ※大人の体験事業合同 9月5日(日) 9:00~15:00 チミケップ湖

対象：小学3年生以上親子(小学1・2年生は保護者同伴)

会員13名参加+保護者8名参加+一般1名参加

講師7名(網走セーリング倶楽部)

風が少なく気持ちのよい日中で、チミケップ湖でカヌー体験をしました。親子の参加も多く、12人乗れるEボートと2人乗りカヤック、ボードの上に乗って漕ぐSUP、カナディアンカヌーと分かれて体験。親子みずいらず、友だち同士でおしゃべりをしながら楽しい時間を共有しました。

湖のほとりで弁当を食べたり、景色を眺めたり、お友だちや親子での会話を楽しんだり、夢中になって遊び、ステキな休日を過ごしました。



1.2.『草とり&さつまいも収穫』 ※児童館事業合同

9月25日(土) 9:00~11:00 達美の農場

対象：全学年 会員13名参加

講師7名(JAつべつ青年部+事務局1名)+児童館指導員1名

2回目の草とり作業と青年部のみなさんが植えたさつまいもの収穫をしました。さつまいもは初の試みで、青年部のみなさんも大きく育っているかドキドキでしたが、掘って発見するなり「うぁ〜!いっぱいある〜」と歓声があがり、満面の笑みで夢中になって収穫しました。

その後、ビートの周りの草とり。がんばったご褒美にさつまいもがもらえることになり、子どもたちは真剣な目つきで作業にとりかかりました。次回はいよいよビートとハロウィンかぼちゃの収穫。楽しみです。



1.3.『収穫体験』 ※児童館事業合同 10月9日(土) 9:00~11:00 達美の農場

対象：全学年 会員13名参加+児童館利用者1名参加

講師7名(JAつべつ青年部+事務局1名)+児童館指導員1名

待ちに待ったビートとハロウィンかぼちゃの収穫時期を迎えました。大きく育ったかぼちゃは太い茎を切り、豊作のかぼちゃに「重い」とニコニコしながら何往復もして運んでいました。すべての収穫が終わった後もツルやカバーなどをまとめ、畑の片付けまでやりました。

次はビート。土から掘だし、葉っぱを包丁がついている農機具を使って切り落とし、一輪車に乗せて運びました。たくさんあるビートもあっという間に収穫。一通りの作業を終え、砂糖の原料であるビート自体はどんな味がするのか、実際にビートをなめてみました。「甘い」「苦い」「美味しくない」と初め

ての味に興味津々でした。10月はハロウィンかぼちゃの工作、11月にはビートとさつまいもを使った料理体験をします。



14.『秋の体力測定会』 10月16日(土) 13:00~14:45 農業者トレーニングセンター

対象：全学年 会員・少年団員42名参加

スポーツ推進委員6名+少年団指導者1名

春に続いて体力測定を実施。春から自分がどれくらいの体力がついたのか、春の結果や全国・全道の平均を超えられるよう、全力で各種目に取り組みました。全員が記録を更新し、この半年間の成長を同うことができる結果となりました。6年生には、6年間の記録をグラフにした結果表を渡し、自分の成長を実感してもらえるようにしました。



15.『林業・焼き芋体験』 10月23日(土) 8:30~12:30 21世紀の森

対象：全学年 会員10名参加

講師2名(振興局東部森林室)+林政係3名

気温が低く寒い日でしたが、紅葉も見ごろのこの季節に毎年恒例の林業と焼き芋体験を行いました。まずは焼き芋の下ごしらえ、洗ったさつまいもをアルミホイルに包んで焚き火の中に投入。枯葉も集めて焚き火へ入れました。焼き芋ができるまでの間は、共和球場の近くで林業体験である松の木の枝打ち作業をしました。初めて使うノコギリにも臆することなく、枝がどんどんなくなっていくことが楽しかったようで、黙々と枝を切りました。

その後、森林室の方によるネイチャーゲーム「森のビンゴ」を行いました。秋の森はいろんな葉や植物、においがして、嗅いだり、さわったりと探索しながら紅葉の森を全身で感じました。待望の焼き芋おやつタイムでは、ホックホクの焼き芋とスウェディッシュトーチでマシュマロ焼きを堪能し、秋の味覚も味わい、津別の自然を満喫しました。



1.6. 『ハロウィンかぼちゃ工作』 ※児童館事業合同

10月30日(土) 9:00~10:30 児童館

対象：全学年 会員12名参加

講師3名（JA つべつ青年部）+児童館指導員3名

収穫したハロウィンかぼちゃを使って、一人一個、自分用のハロウィンランタンを作りました。マジックでオリジナルの模様を描き、青年部の方や児童館の指導員に手伝ってもらいながら、引き回しノコギリでくり抜き、中のワタをとりました。去年も参加した人も多く、手際よく作業を進め、あっという間に作り終えて大事に持って帰りました。多く作ってくれた人の分は、児童館、中央公民館、トレーニングセンターの入り口にも1週間ほど飾りました。



1.7. 『歴史探検③』 11月20日(土) 9:00~12:30 北網圏北見文化センター

対象：全学年 会員3名参加

歴史探検シリーズは、町外に繰り出しての郷土学習をしてきました。文化センターで、まずはプラネタリウムを楽しみました。スターリーテイルズの物語を中心に北半球を学びました。その後、博物館では郷土資料を見学。津別の郷土資料室と同じものもあり、何に使う道具なのかを話しながら見て回りました。そして、次に科学館。触ったり、動かしたりする体験型の展示が多く、いろんなエリアに行き存分に体験しました。一つの建物でいろんなことが学べ、充実した時間となりました。たまには津別ではない場所での学習もよいものです。



1.8. 『料理教室』 ※児童館事業合同 11月27日(土) 9:30~12:00 町民会館

対象：全学年 会員12名参加

講師13名（JA つべつ青年部6名+JA つべつ女性部3名+フレッシュミズ2名+事務局2名）

10月に収穫したビートとさつまいもを使って、チップスとスイートポテトといももち、スイーツづくりの料理教室となりました。班ごとに青年部の方と一緒に調理開始。レシピを見ながら青年部の方も子どもたちと作戦を立てて楽しそうに調理していました。

今回もすべてお持ち帰りメニューだったので、試食はできませんでしたが、甘ーいにおいが漂いとちょっとつまみ食いをして残りは家でのお楽しみに。たくさんのお土産になりました。

最後は、青年部の方が作成した半年間の活動記録を映像で振り返り、日本甜菜製糖所から無料でオリゴ糖をいただきました。半年間、畑づくりから調理まで暑い中大変な作業もありましたが、農業の大変

さと食の大切さを学び、おいしい作物で元気な体を作る大事な工程を体験することができました。そして青年部のみなさんとの交流も深めることができました。



19. 『もちつき大会』 ※高校生ボランティアサークルひまわり・青年活動プロジェクト and 合同

1月8日(土) 9:30~12:15 町民会館

対象：全学年 会員18名参加+高校生ひまわり1名参加+青年団体 and 8名参加

高校生ボランティアサークルひまわりと青年活動プロジェクト and との合同事業として、正月明けにもちつきをしました。and のお兄さんがこねたもち米を子どもたちが「よいしょ」の相槌にあわせてつきました。杵が重たくて腕と手が痛そうでしたが、果敢にチャレンジ。そして、すぐにつきたてのお餅を温かいうちに丸めました。お餅を丸める作業はなかなかうまく出来ずに苦戦していましたが、高校生や and のお姉さんに教えてもらいながら頑張りました。

もちろん頑張った後は、ご褒美のお雑煮&おしるこタイム。無我夢中にほおばり、おかわりもして完食です。やっぱり、つきたてのお餅はやわらかくて美味しかった。自宅ではなかなかできないもちつきで、日本の伝統文化・食体験と高校生との交流が深まるよい事業となりました。お持ち帰りもしたので、きっと家族みんなで美味しく楽しんで食べてくれたでしょう。



20. 『少年少女スケート教室①』 ※児童館事業合同

1月13日(木)~14日(金) 2日間 10:00~11:30 津別小スケートリンク

対象：全学年 会員21名参加+児童館利用者6名参加(延べ70名)

講師4名(スポーツ推進委員)

2年ぶりの実施となり、初めてスケートを履く子がたくさんいる中、まずは椅子を使ってなれることから始めました。転んでも立ち上がり果敢に挑戦する子、足の痛さにくじける子、様々でしたが椅子なしでも滑られるようになることを目標に練習を繰り返しました。子どもの成長は早く、あっという間に自分で立ったり、滑ったりできるようになりました。講師のスポーツ推進委員ともおしゃべりや遊びながら冬のスポーツに親しみました。



21. 『少年少女スケート教室②』 ※児童館事業合同

1月22日(土) 13:30~15:00 津別小スケートリンク

対象：全学年 会員12名参加+児童館利用者2名参加

講師1名(美幌町教育委員会 藤村祥子氏)+スポーツ推進委員3名

スケート教室①に引き続き、本物のスケーティングを見て、技術を学び、さらにスケートの楽しさを味わってもらいたいとスピードスケート元日本代表でソチオリンピックに出場し活躍した藤村祥子さんを招いてスケート教室を実施しました。講師の滑りを見学した時には、そのスピードと滑りのきれいさに「すごい」「はやーい」と大興奮。一気に子どもたちの心をつかまれました。姿勢、止まり方、手の振り方、体重の乗せ方などを学び、マーカー拾いゲームでコツをつかんでいきました。すると、どんどん上達。子どもたちの表情から自信と達成感と楽しさがにじみ出ていました。とても実りある教室でした。



22. 『ゆきあそび』 3月13日(日) 10:00~15:00 でてこいランド及び周辺

対象：全学年 会員8名参加

宿泊体験ができない代わりにそとあそびを企画しました。大きな雪山でかまくらづくりから始めました。雪をかきだし、かきだした雪でテーブルや椅子をつくり、役割分担をして作業をしました。かまくらの上には滑り台、出入り口には風よけの門もなかなかの出来栄で子どもたちの力作となる、かまくらが完成しました。作業の疲れを癒すお昼休憩はおにぎりや豚汁で温まり、ホッと一息。

午後からは、土手でそり・チューブ滑りをしました。ジェットコースター並みにかなりエキサイティングな滑りに大はしゃぎ。休憩は、自分たちが作った雪のテーブルとイスでココアを飲みました。その後、雪上ホッケーやかまくら装飾など各々で自由に遊びました。冬の最後に外で一日中遊びまくった楽しい事業となりました。



23. 『まなび場』 3月28日(月)~30日(水) 3日間 9:30~11:30 中央公民館

対象：全学年 会員18名参加+児童館利用者3名参加(延べ63名)

春休みを活用して、学年末の学習サポートとレクリエーション交流を行いました。最初の1時間は学習の時間。自分たちで持ってきた問題集で勉強をしました。30分くらいは集中して取り組み、友だち同士や高学年が低学年に教えあう姿も見られました。飽きたことを見計らって、職員が全員で楽しめる漢字クイズや漢字ビンゴをしてみんなで学習しました。

残りの1時間は職員が考えたレクリエーションを体験。工作や鬼ごっこなど異年齢で一緒に遊び交流

を深めました。仲良く学習し、体を動かし、刺激的な春休みのひと時となりました。



【その他、子どもに関する町の主な事業】

●児童館事業

5月「こども読書週間」

10月「ハロウィン」

11月「文化祭展示」

12月「切り絵教室」「クリスマス会」

1月「百人一首大会」「万華鏡づくり」

2月「豆まき会」

3月「卒業・修了を祝う会」

※バス遠足・じどうかんフェスタ・親子レクは中止

●『こども読書週間』 主催：教育委員会

5月6日～12日 児童館・中央公民館

●『着衣水泳体験会』 主催：教育委員会 共催：津別水泳協会

7月13日（火） 温水プールすいむ

●『つべつ紅葉マラソン大会』 主催：つべつ紅葉マラソン大会実行委員会

10月3日（日） 町内

●『リコーダーセミナー』 主催：津別町民芸術劇場 共催：教育委員会

10月30日～31日 中央公民館

●『図書室まつり』 主催：図書室まつり実行委員会 共催：教育委員会

12月5日～12日 中央公民館

●『読書チャレンジコンクール』 主催：教育委員会

7月～12月 中央公民館

●『クリスマス会』 主催：高校生ボランティアサークルひまわり

12月19日（日） 中央公民館

●『スケートイベント』 主催：教育委員会

2月5日（土） 津別スケートリンク（津別小学校グラウンド）

●『ジュニアスポーツ講習会 バasketボール教室』 主催：教育委員会

2月6日（日） 農業者トレーニングセンター

●『台湾二水郷個閩事業』 主催：教育委員会

2月9日（水） 津別中学校

●『ダンボールキャンプ』 主催：津別町子ども会育成連絡協議会

※中止

●『南アルプス市・船橋市・津別町青少年交流事業（受入）』 主催：教育委員会

※中止

- 『すいむまつり』 主催：津別水泳協会
9月10日（金）※少年団でのみ開催 一般は中止
- 『青少年芸術劇場 風の少年シナド』（小学校） 主催：教育委員会
※中止
- 『青少年移動芸術劇場 狂言』（中学校） 主催：教育委員会
※中止
- 『子ども芸術劇場 影絵劇スイミー・モチモチの木』 主催：教育委員会
※中止
- 『グレステンスキー講習会』 主催：教育委員会
※中止
- 『コーディネーショントレーニング』 主催：教育委員会
※中止
- 『スキーイベント』 主催：教育委員会
※中止
- 『ジュニアスキー講習会』 主催：教育委員会
※中止
- 『フットボールフェスティバル』 主催：総合型クラブかるっちゃつべつ
※中止





